

人への恐れ



レッスン3： 三つの恐れ：人目にさらされる恐れ

「恥をかく経験全ての根元には、自分がさらされて、あらわにされてしまったような気持ちがあります。自分は自分が望むような人ではないことを知っています。そしてその自分に対しての恥ずかしさを、突然他の人に知られてしまうと、どうしても恥を経験します。彼らが知ってしまったことで自分が傷つけられ、彼らの軽蔑への恐れと不安が恥の経験に加えられてしまいます。」
ウェルズ・デビッド、「Losing Our Virtue」

1. 私たちはなぜ人目にさらされることを恐れますか？ (創世記2:25、3:7)

- 人間は罪を犯してしまい、その罪の結果である恥を覆わなければならないからです。

- 私たちが犯した罪

- 私たちに対して犯された罪

2. 人目にさらされる恐れは他の人に対しての恐れとどのように関連していますか？

3. 人目にさらされる恐れをどのように示しますか？そしてそれをどのように避けようとしていますか？

- 隠れるために壁を作る
- 逃げようとする
- 他の人の正体を暴露しようとする

4. どこでさらされる恐れが見えますか？

- 神様の前にいるとき
- ひとりでいるとき
- 家で、又は親しい人といるとき
- 仕事場にいるとき
- 教会にいるとき

5. 現代、どのようなさらされる恐れが見えますか？

- SNS を通して作りやすい今風の見せかけ
 - 現実の流れのコントロール
- SNS での関係づくりの不十分さ

6. 聖書に出てくるさらされる恐れ

- アダムとエバ（創世記 3 章）
- ダビデとバテシェバ、ウリヤ（2 サムエル 11 章）（詩篇 51 章）
- タマル（2 サムエル 13 章）

7. 人目にさらされる恐れを乗り越えるための解決策

- 神様が私たちを見つめていることを思い起こす（詩篇 139:1-4）
- イエス・キリストによる福音を信頼する（イザヤ 53:4-5）
- 教会の中にある家族関係に頼る（ヘブル 10:19-25）